

令和5年度

赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和5年10月18日(水)

校長 高橋 励



Dear Student(*^_^*) じゅんぴ じょうじょう 準備は上々？

あす てんき じょうじょう すがすが
明日、お天気は上々のようですね。清々しい
うたごえ あきぞら ひび じゅんぴ
歌声を秋空に響かせる準備(こころ・からだ・道
ぐ ぶくそう きょう とく じゅうぶん
具・服装 etc.)に、今日まで十分に組み
あつ
つめた
でしようか。おそらく、どのクラスも一番素敵な合
しゅう め ざ じゅしゅう
唱を目指しているのですが、それを「受賞」と
してん はか ねが かな
いう視点で量るのであれば、願いの叶わないク
ほう おお
ラスの方が多くなってしまいます。

これはある学級通信の一文です。

……当日、お越しになられる方は歌だけでなく、子
どもたちが努力をしてきた姿も思い浮かべながら、
がっしゅうさい たの おも
合唱祭をお楽しみいただけたらと思います。
ほんばん わか ものがたり ひと
本番を迎えるまでの物語は、クラスごとに、人
ちが あす うた がっしゅうきよく
ごとに違います。できれば、明日歌われる合唱曲
を、オトナになったときに口ずさみながら中学校
じだい かつ かつ かつ
時代を語れるような、豊かな合唱になるといいで
すね。ちなみに、昔、中学校1年生のわたしが唄
がっきよく かりうど がっしゅう いま わす
った楽曲は「狩人の合唱」。今でも忘れることな
く口ずさむことができる歌として残っています。
ことし がっしゅうさい なに のこ
今年の合唱祭、あなたに何を残してくれるでしょ
う？よい時間が満ちあふれることを願っています。

～保護者の皆さまへ～

ぶんか あき あじ “文化の秋”味わいませんか？

ぶんかてききょうじ あんない
～文化的行事のご案内～

ちが さきし さむかわまち こうりつちゅうがっこう きょうしよくいん
茅ヶ崎市・寒川町の公立中学校の教職員で
そしき ちが さきさむかわち くちゅうがっこうきょういくけんきゅう
組織している「茅ヶ崎寒川地区中学校教育研究
かい
会」というものがあります。
たど せんじつ がつ にち ど ちが さきし しみん
例えば先日10月14日(土)に茅ヶ崎市民
ぶんかかいがん たい たい
文化会館で第73回茅ヶ崎寒川地区中学校音

がくかい もよお ほんこうすいそうがくぶ ねんせい
楽会が催され、本校吹奏楽部1,2年生も
やかん ひこう じょうくう まち じょうけい さっきよく
“夜間飛行 上空からの街の情景(作曲:J.スウェ
アリゾ エン)”の演奏の場をいただきましたが、この
おんがくかい ちく おんがくか きょういん うんえい ほん
音楽会は、地区の音楽科の教員が運営する発
びょうかい だいに じせかいたいせんご あたら じだい
表会で、第二次世界大戦後すぐに、新しい時代
の教育を模索する当時の教員が子どもたちの
きょういく もさく どうじ きょういん こ
ぶんかてきかつどう ば た あ
文化的活動の場として立ち上げたのが始まりと
なっています。

今後、10月21日(土)に実施する The 38th

Chigasaki and Samukawa English Speech
Contest や11月11日(土)に実施する創作タ
んす発表会も、英語科や保健体育科の教員が、
ちく きょういくかつどう せいか こうりゅう
地区の教育活動とその成果の交流、そして子
どもたちの学習成果の発表の場として開催するも
ののです。また、茅ヶ崎美術館で11月18日(土)
から開催する「2023年度 茅ヶ崎寒川地区 中
がっこうびじゅつさくひんてん びじゅつか きょういん びじゅつかん
学校美術作品展」も美術科の教員と美術館とが
きょうさい うんえい
共催して運営しているものです。

これらは、中学生の作品発表を通して、さまざま
な文化的な営みに出会うチャンスです。お子
さまと一緒に、地域やご家庭の皆様で足を運んで
みてはいかがでしょうか。

赤羽根中 生徒の活動の記録

第52回茅ヶ崎市小学校中学校

創意工夫・研修作品展(9月13日)

奨励賞 創意工夫作品部門

研究作品部門

令和5年度読書感想文コンクール(9月19日)

入選